



団体交渉報告

～ 使用者のお仕事って一体… ～



理事は本当に委任されてるのか??本当の委任とは??

20日に交渉があったんだけど、これがまた最悪。何にも進展しないまま、というより全く議論になりません。今回の交渉にも学長は出てこなかったんで、オイラ個人としては交渉なんか出たくなかったんだけど、人事労務担当理事が学長より権限委任されているからということで、交渉は始まったのよね。# う～ん、組合はやっぱ大人だね。オイラみたいに感情だけでは流されない。

でも困ったことに、交渉の中で明らかになったのは、理事には何の権限もあやしないうてことなのさ。組合からの質問に対しても肝心なことは「学長と相談しないことには…」なんていってるし、前回の交渉で学長に伝えておくと言っていたことも「失念した」ということで伝えてなかったりという始末。これからの教職員全体の給与交渉で、急いで決めたいんだったら、ちゃんと決定権限のある人に出席してもらい、今後どうしていくのかということを示してほしいんだけどね。

団体交渉って使用者の仕事のひとつでしょ

今年の団体交渉(給与交渉)は具体的な予算の数字を出さないまま幕を引きそうです。20日の交渉内でも「26日の役員会で通して、4月からやる」なんてことをいってるんだから呆れたもんです。あんまり使用者のことを悪くもいいたくないけど、余りにもひどすぎる。あんな形だけの交渉なんて、幼稚園の議論より低いね。まだ幼稚園児達のほうが熱く意見を言い合って、先生達が意見をまとめ、園児達はそれに従う。まっ、オイラ達は「大人」といわれる部類なので、そこまで熱くイケイケではなくてもいいんだけど、大人らしい議論の仕方ってのがあるんじゃないでしょうかね。給与交渉であればせめて06年度人件費決算予想や07年度人件費予想を持ってくるとかしてさ、組合に何も言わせないだけの数字を出せばいいんじゃない。それを子供が駄々こねるかのよう、組合から言われたことにはなんら太刀打ちできないなんて恥ずかしくない??。まっ、今回の交渉を乗りきればなんて考えてたんだらうかねえ。団体交渉をこんな考えでやっているのであれば、使用者は仕事をサボってるってことだよ。そんな人(特に役員)に多額の広域異動手当等、厚遇してあげる必要があるのかね。おんなじ事務職員でも一般職員のほうがよくやっているとと思うよ。

組合は終わらせないよ

上に記したように今回の交渉で使用者は幕引きをしようとしています。人の意見を聞かないで自分の主張だけを貫いていくような「ワンマンっぽい」組織でいいのだろうか??交渉に参加している一般事務の方も彼らのアホさ加減に頭を悩ましてるんじゃないの??。そうそう、組合で調べたんだけど、役職員への厚遇は全国的に見ても熊大くらいなんじゃない。「他大学の状況を見て」なんていっておきながら熊大が一番天下りの居場所を作ってんじゃないの。このままじゃ終わらせないよ。

ほんと、みのもんだ風に



熊本大学教職員組合青年部機関紙
やまくら～ズ 発行 No.15 2007/04/02